

## 用途

天然成分だけで造られた「クロスのみ」です。ゴムの木から採取された希少な天然ラテックスミルク（ゴム）を主成分としているため強力な接着力があり、のり付け機にも対応しています。日本の建築物には一般的に驚くほど大量のクロスのみが使用されているため天然のものにこだわりたい方は必見です。

## 手順



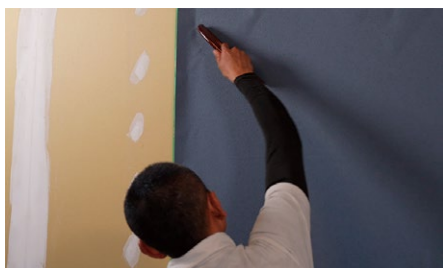
### 1 「準備」

下地は新設の石膏ボードを対象とします。事前にパテ処理を済ませ完全乾燥させてください。  
製品は使用前に入念にかき混ぜます。



### 2 「塗布」

のり付け機やブラシを使い、クロスのみをクロスへ均一に塗布します。クロスのみが乾き過ぎない程度にオープンタイムを設け壁に貼り付けてください。



### 3 「貼り付け」

クロスを貼りつけたら「撫でハケ」等を使用し下地とクロス間にたまった空気を外へ追い出しながら圧着します。ジョイント部分もしっかり圧着しましょう。



## アウロTV

右のQRコードよりNr.391の使い方動画を見ることができます。



(you tube)

## WEB サイト

右のQRコードよりNr.391のWEBページを見ることができます。



(WEB サイト)

## 施工条件について

### \*下地条件

- ・新設の石膏ボード（プラスターボード）のみ

### \*下地処理

- ・施工面にキズ、穴、継ぎ目、ひび割れ、凹凸等がある場合は、パテなどを使い事前に補修してください。
- ・石膏ボードの継ぎ目は予めパテ処理を行い、完全乾燥させてください。
- ・下地にパテの削りカスやその他汚れ等が付着していないことを確認してください。

# 使用方法 + 注意事項

- ・推奨施工環境は15℃以上、湿度65%以下です。(冬場は施工する室内および製品を数時間、15℃以上に暖めてください。)
- ・本製品の説明書だけでなく、関連する製品(例: 壁紙・クロス等)の説明書も参照してから作業にあたってください。
- ・室内専用の製品です。室内でも随時水の影響を受ける場所には使えません。
- ・ご使用時は必ずよくかき混ぜてください。成分が確実に混ざり合っていないと接着不良の原因になります。
- ・製品に変質が起きないよう他の製品や物質を混合しないでください。
- ・糊の付け置きはしないでください。
- ・壁紙にクロスのりを塗布したら乾き過ぎないように注意しながら適度なオープンタイムを設け、壁に貼り付けてください。
- ・壁紙からはみ出した接着剤は乾燥する前に濡れた布やスポンジで拭き取ってください。
- ・接着剤が塗布された壁紙・クロスを石膏ボード面に添え当てたら、撫でハケ等のツールを使い適度な圧力を加えながらエア抜きをしてください。
- ・塗布量の目安は、 $8 \text{ m}^2 / \text{kg}$  ( $0.125 \text{ kg} / \text{m}^2$ )です。
- のり付け機は【 $5,000 \text{ mPa} \cdot \text{s}$   $125 \text{ g} / \text{m}^2$  (温度: 20℃ 湿度: 50%)】を参考にダイヤル調整してください。
- ・クロスのりの完全乾燥には72時間(3日間)要します。この間は壁紙に触れないようにしてください。
- ・全工程で施工面を湿気や直射日光、埃に晒さないでください。また製品は直射日光の当たるところに放置しないでください。
- ・使用した自動糊付け機や作業道具は、のりが乾燥する前にウエス等で拭きり水洗いしてください。
- ・保管は確実に密栓し子供や認知症の方などの手の届かない冷暗所にて。(作業中も要注意)
- ・本製品の使用にあたっては知識や技術、経験が必要です。状況に応じて専門業者の指導を仰ぐなどしてからご使用ください。
- ・品質保持期限は未開封にて購入から6ヶ月です。防腐剤を含まないため開封後は早めに使い切ってください。異臭を感じたら腐食が進行している可能性がありますので使用しないでください。
- ・本製品は、液体の状態ではツンとした天然ラテックスの臭いがしますが、乾燥後は無臭になります。
- ・乾燥を促すため、作業中および乾燥工程では、じゅうぶん換気を行ってください。(強制乾燥禁止)